

令和2年度インターンシップ実習生受入テーマ

【課題 No.⑥】「液状化による下水道管路の浮上対策の実験実習」

実施内容

防災科研が保有する大型耐震実験施設は、実大規模の試験体を用いた振動実験が可能な実験施設です。この施設を用い、地盤の液状化により被害を受けやすい下水道管路の耐震対策に関する模型実験を行います。本実習では、模型実験の補助および実験データのまとめに関する研修を行います。

受入条件

大学生（3年以上）、大学院生または高等専門学校専攻科に在籍する学生。
地盤工学を専攻していること。

受入人数

1名～2名

実習期間

令和2年9月14日（月）～令和2年10月9日（金）の期間内の5日間。